



日本防災士会広島県支部総会が開催されました

平成29年4月23日(日) 午後1時30分より「平成29年度日本防災士会広島県支部総会」が広島市東区民文化センター (3階大会議室)にて出席者47名(欠席委任者101名)にて開催されました。

箱上支部長の開式の辞に続き、平成28年度事業報告等、平成29年度新役員、予算案などの議案が審議されいずれも承認されました。



～箱上広島県支部長ごあいさつ～

今年支部を結成して9年、来年は大きな節目の10年を迎えますが、振り返ってみますと支部発足時18名の会員から、現在200名を超える大所帯となり、この間に東日本大震災、広島市豪雨災害、熊本大地震など未曾有な災害が発生し、多くの尊い命が失われています。

広島県支部防災士の多くは、はっきり言って防災の素人集団ですが、皆さんの団結力や知識吸収が、今日の支部の支えとなっていることは言うまでもありません。

南海トラフ巨大地震をはじめ、これからも起こりうる自然災害は人間の力では到底防ぐことはできませんが、大切な命を守るための皆さま方のたゆまない努力が、地域の防災力強化につながることは間違いありません。

おわりに、皆さま方には、常に防災知識の向上に努められますようお願いし、支部事業や広島県をはじめとする市・町の防災関連行事へ積極的な参加をお願いします。



特定非営利活動法人日本防災士会
広島県支部長 箱上恵吾

《広島県支部後援事業のご紹介》

～保育園、幼稚園の園児対象にした合同緊急避難訓練～

広島市安佐南区の祇園地区で平成29年5月9日、地区内5か所の保育園児、幼稚園児を対象として第2回の合同緊急避難訓練が行われました。

広島県支部は昨年の第1回から後援し、安佐南区にお住いの広島県支部会員さんにも参加していただいています。

この訓練は、平成23年5月12日に発生した祇園小学校児童3名の水の事故死から、その死を悼み小学校では、「命を考える会」を全校で取り組んでおり、地域でも何かできないかと各種団体が協議していたところ、平成26年8月20日の77人が亡くなった広島土砂災害を契機に、子ども避難の在り方を地区防災として見直し、自主防災会連合会や社会福祉協議会が中心となり、各種団体と合同で昨年の祇園小学校合同緊急避難訓練に続き、実施されました。

今回は、公益財団法人「JR 西日本あんしん社会財団」様の強力なバックアップがあり(幼児・園児用の防災乳母車の提供など)、高台にある祇園中学校まで中学生が手をつなぎ、地域住民、消防団員、大学生、防災士などの先導や協力によって全員無事避難することができました。

途中で靴が脱げたり、大人の2倍時間がかかったり、泣く子、抱っこを求める子などいろいろなことがわかりました。



左：避難中の園児
右：中学生による避難誘導

～安佐南防災フェスティバル～

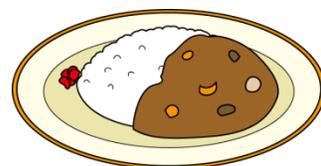
平成26年8月20日、77名の犠牲者を出した広島市豪雨災害から3年を迎える安佐南区では平成29年5月13日(土)10時～16時、イオンモール広島祇園駐車場及び店舗内において国、県、市、自衛隊、県警、広島市消防局、安佐南消防団、安佐南区自主防災会連合会、安佐南区社会福祉協議会など地域の各種団体が集まり、約3500人の参加者に対して車両等の展示、各種防災体験、消防訓練、応急手当講習などが実施されました。

日本防災士会広島県支部にあっても広島市災害ボランティアセンターとの共用ブースで、土砂災害写真パネル展示や災害記録ビデオ放映などを行いました。

なお、県内各地から支部会員さん等の来所があり、ブース運営スタッフ一同感激しました。

自衛隊炊事班による避難所の食事として無料配給されたカレー200人分はあっという間に完食！お金を払っても食べたいという方々が広島県支部ブースにもたくさん来られました。(笑)

6月30日に参加団体が反省会を開き、来年度も第2回防災フェスティバルの実施が決まり、来年度カレーは、最低でも500食にしよう全員一致で決まりました。



安佐南防災フェスティバル写真アルバム



《防災士参加の研修会がありました》

① 広島市防災士フォローアップ研修会

平成29年6月3日(土)、広島市役所大講堂において約80名の「防災士」が参加して広島市危機管理部主催の防災士フォローアップ研修会が行われ、広島市養成防災士だけでなく、広島市在住の防災士の多くの方々が参加されました。

第1部は、広島市危機管理室危機管理課「広島市避難行動要支援者避難支援事業について」

第2部は、跡見学園女子大学環境コミュニティ学部鍵屋教授による「地域防災力を高める」講演

第3部は、鍵屋教授によるワールドカフェ方式のワークショップで盛り上がりしました。



※広島県支部会員も広島ブロック約30名の参加があり、声をかけてくださった広島市危機管理室に感謝いたします。



② 広島県自主防災アドバイザースキルアップ研修会

平成29年6月18日(日)、19日(月)の2日間、広島県主催の「広島県自主防災アドバイザー」スキルアップ研修」が実施されました。

アドバイザーの多くの皆さんは「防災士」の方々の、広島県支部会員も延べ67名の方が参加されました。

1日目は、NHK テレビ気象予報士勝丸恭子さんの防災講演に続き、元静岡県地震防災センター片井賢一さんの災害図上訓練(DIG)進行要領、2日目は、兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科准教授の阪本真由美さんの「大規模災害時の自主防災組織の役割」、HUG 開発者で静岡県地震防災アドバイザーの倉野康彦さんによる HUG 演習というプログラムでした。



③ DMCダイキ等による防災用品展示、説明等の研修会

平成29年7月2日(日)広島県支部広島市ブロック共催で、防災用品の取扱実技、バーチャル眼鏡の体験、防災マップの説明などの研修が行われました。

支部会員22名他11名、計33名が参加し、DMCダイキ(株)、凸版印刷(株)が実施された有意義な研修となりました。(横田広島ブロック長)



《役員会について》

平成29年7月15日(土)広島駅前にそびえ立つBIG FRONT ひろしま5階・6階にある広島市総合福祉センターにて平成29年度第2回役員会を実施しました。

会場が立派なのに一同感心し、無事役員会は終了しました。

《役員会議題と決定事項等》

- 1 日本防災士会通常総会の結果について……………箱上支部長
箱上支部長より報告あり(本部送付資料、第3号議案参考)
- 2 平成29年度第2回理事会について……………箱上支部長
箱上支部長より報告あり(松尾新理事長のあいさつ紹介)
- 3 事務局からのお知らせ……………宮永事務局長
・スキルアップ研修について
東ブロックスキルアップ研修会について(本会報最終ページ参照)



・広島県支部共催、後援事業について

共催、後援の経緯を支部長(事務局)へ伝え、結果報告をお願いします。
(年間件数、行事名等を本部が報告を求めますので、よろしくお願いします。)

・勉強会について・・・(仮称)「お気軽防災カフェ」毎月1回開催(案)

地域と連携した防災活動の一環として、毎月1回事務局主催の集会(勉強会)を開催します。
(支部会報最終ページ参照)

・本部研修等への参加者募集について

各ブロック長さんは、本部や各支部のスキルアップ研修等に参加希望される方を推薦してください。(旅費支給は、同一の研修に各ブロック2名までOKです。先着ブロック順とします。)

・広島県支部会報について

担当者がいませんので発行が遅れています。第86号はこの役員会の結果をもって事務局が発行します。

4 その他

(1) 広島県支部備品の管理について～事務局が現状を把握し、物品貸出簿を作成します。

(2) 九州北部豪雨災害見舞金について～昨年の熊本地震同様の扱い予定です。

(3) 箱上支部長まとめ～中国地方代表理事(2年間)としてよろしくお願いします。理事会、通常総会議題の地区防災計画推進など、引き続き地域と連動した地道な活動をお願いします。

【出席者】箱上、山田、岩崎、横田(監査)、高井、宮永、横田(広島ブロック)

・総会で質問のあった広島県支部名簿は、本部よりCDにて厳重管理を前提に提供がありました。

・次回役員会は10月の予定です。(ハガキにて通知します。)

・各ブロック長が参加できない場合、可能であれば副ブロック長等の代理者を出席させてください。

以上:事務局(宮永)

(あしがき)

・広島県支部では平成29年4月30日現在、249名の支部会員がおられますが、4月30日以降入会されました会員さんは、お手数ですが本会報に添付しています入会申込書(広島県支部会員)の提出をお願いします。(途中入会掌握のためです。また、すでに入会されている広島支部会員の方もメールアドレス等の把握をしたいので提出をお願いします。)

・各ブロックで広島県支部としての行事、会員の皆様へお知らせしたい事項などありましたら記事、写真をお願いします。

・支部会報の発行が遅くなり申し訳ございません。どなたか支部会報を編集・発行してみようという方ありませんか?ぜひご連絡ください。

《連絡先アドレス、FAX番号☎》

med911@sky.megaegg.ne.jp

事務局FAX 082-874-4016

(事務局:宮永)

※日本防災士会会員情報サイト「協働」には様々なデータがありますのでご活用ください。

<http://bousaisikai.jp/member/>

※ 提出先～事務局（ブロック長に提出がありましたら事務局長までお願いします。）

入会申込書(広島県支部会員)

特定非営利活動法人
日本防災士会広島県支部長 殿

_____年（平成____年）____月____日

特定非営利活動法人日本防災士会広島県支部の趣旨に賛同し、入会の申込をいたします。

フリガナ					ボランティア派遣	血液型		
氏名					可・否		型	
防災士登録No.								
	生	(西暦・昭和・平成)				年	月	日生
	年				性別	男・女		
住所 (広島県)	〒 _____							
	市・郡		区	町	丁目	番	号	
					大字	番地		
電話番号					FAX			
携帯番号								
メール	@							
職業分類	(例) 元～郵便局長 現～会社員							
防災に貢献する 資格・免許 特技など	(例) 医師・看護師・防火防災管理者・消防設備士・危険物取扱者							

お願い：支部会費は設けていません。本部会費の払い込みをお願いします。
 (本部会費未納の場合、支部休会扱いとなりますのでご注意ください。)
 会費有効期間～1年間(ただし毎年10月1日から翌年3月31日までに入会された方は、翌年度分の4月1日～3月31日まで有効です。)

◎太線枠は必須です。その他は任意とします。
 なお、本申込書に記載された上記個人情報、支部会員の把握以外に使用することはありませんが、日本防災士会の活動目的のため開示させていただくことがあります。

日本防災士会 広島県支部

平成 29 年度 第二回スキルアップ 講座

平成 29 年 7 月 5 日

府中市防災士ネットワーク事務局 藤原正夫

日 時 平成 29 年 9 月 24 日 (日曜日) 午後 1 時～ 4 時
集合場所 府中市保健福祉総合センター (リ・フレ) 3 階パレオホール
住 所 府中市広谷町 919 番地 3 ☎ 0847-47-1310



第二回スキルアップ講座内容

- ① 府中市洪水ハザードマップを参考にD I G (災害図上訓練) を開催いたします。
- ② 申込みは、各ブロック長さんが取りまとめて竹原迄お願い致します。Mail-add shige55@beige.plala.or.jp ☎ 090-3177-5236
- ③ 申込み締め切り日 9 月 10 日 (日曜日)

以上